

第3回 瑞穂市議会報告並びに意見交換会

期 日	平成26年5月25日(日)
場所時間	巢南公民館 13:30~15:40

1. 開会あいさつ 13:30~

2. 議長あいさつ

3. 議会報告

・委員会報告

① 総務委員会

② 産業建設委員会

③ 文教厚生委員会

・質 疑 (30分)

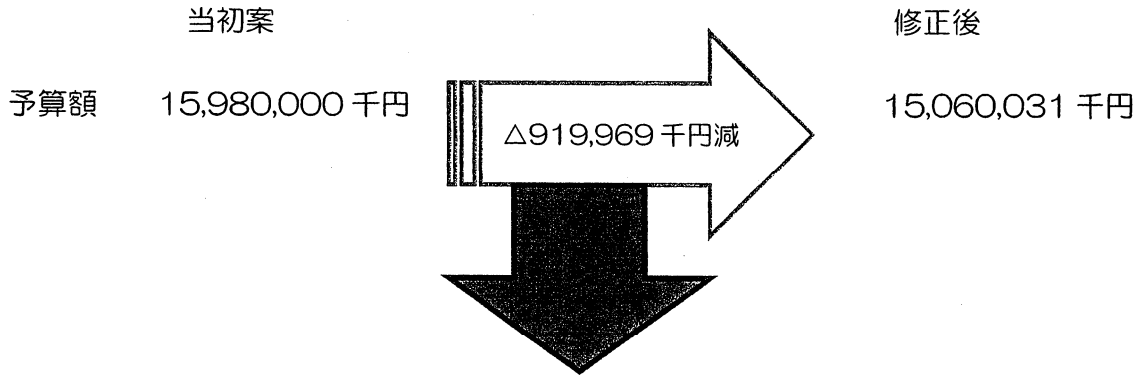
《休憩(意見交換会のご意見・ご質問票の回収、精査)》(10分~15分程度)

4. 意見交換(60分) 14:40~

5. 閉会あいさつ 15:40(予定)

平成26年度 議会報告会 資料（総務委員会）

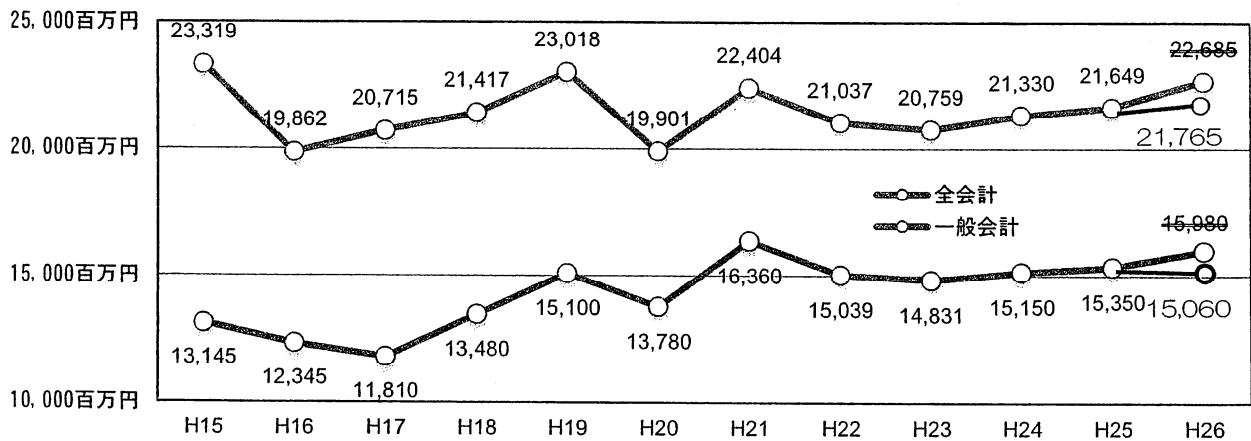
○平成26年度 一般会計予算について（修正）



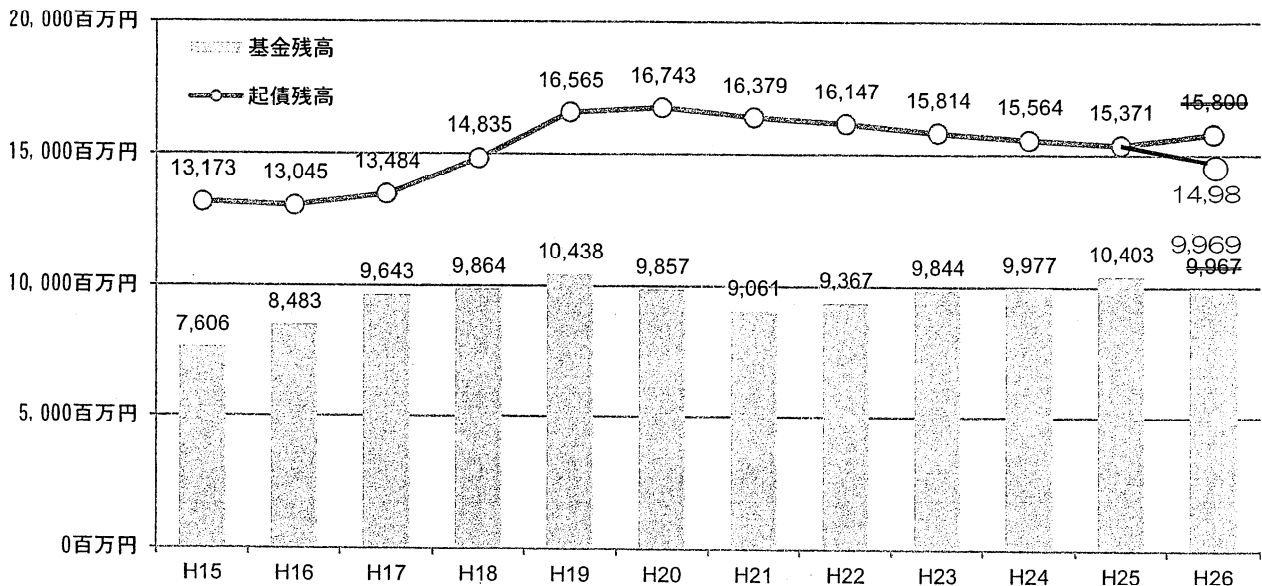
（仮称）大月運動公園整備事業 △890,000 千円

牛牧小学校用地取得 △29,969 千円

○予算規模の推移



○起債残高と基金残高の推移



○平成26年度 主要事業と予算額（総務委員会所管分）

いじめ問題対策（調査委員会・対策連絡協議会）	120千円
自主運営バス事業（みずほバスリニューアル等）	40,954千円
ふるさと活性化事業（ふるさと納税推進）	658千円
ホームページリニューアル事業	8,210千円
自治会活動事業（補助金等見直し）	32,132千円
国際交流・平和推進事業（中国ルーガオ市 外）	1,147千円
防犯事業（駅前カメラ増設 外）	6,858千円
社会保障・税番号制度導入推進事業	17,102千円
総合計画策定事業	1,500千円
防災無線管理事業（無線改修・MCA無線増設）	64,734千円
防災備蓄事業	25,837千円

○その他

平成26年3月議会における総務委員会所管議案について

瑞穂市定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例の制定について

瑞穂市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

瑞穂市附属機関設置条例の一部を改正する条例について

平成25年度一般会計補正予算について

産業建設委員会議会報告会説明資料

平成26年第1回瑞穂市議会定例会説明

付託案件 7議案

産業建設委員会にて付託された議案について報告いたします。

【議案第21号】 平成25年度瑞穂市下水道事業特別会計補正予算（第2号）
歳入歳出それぞれ12,027千円を減額し、歳入歳出予算総額を181,147千円とするもの。

【議案第22号】 平成25年度瑞穂市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
歳入歳出それぞれ6,142千円を減額し、歳入歳出予算総額を23,744千円とするもの。これらについては、報告すべき質疑、討論なく、採決の結果、全会一致で可決しました。

【議案第23号】 平成25年度瑞穂市水道事業会計補正予算（第3号）
給水戸数を413戸増加し、15,813戸とする。給水量を45,000^m3減量し、4,525,100^m3とする。一日平均給水量を123^m3減額し、12,398^m3とする。収益的事業費は、460,786千円。基本的事業費は、403,275千円です。

質疑. 給水量が45,000^m3減っているが、それに伴いポンプを動かすための電気料金も減っているのか。

答弁. 最近は、給水戸数は増えているものの、節水をしている家庭が増加傾向にあるため、給水量は当初の見込みより減少している。
電気料金に関しては、基本料金等が定まっているため、給水量が多少減少してもあまり影響はないとの答弁でありました。

【議案第28号】 平成26年度瑞穂市下水道事業特別会計予算
歳入歳出予算総額は、188,112千円 昨年度比較 △6,374千円

【議案第29号】 平成26年度瑞穂市農業集落排水事業特別会計予算
歳入歳出予算総額は、28,012千円 昨年度比較 △1,865千円

【議案第30号】 平成26年度瑞穂市水道事業会計予算

給水戸数は、16,000戸 給水量は、4,579,800^m 一日平均給水量は12,547^m 収益的事業費は、収入510,549千円 支出は、472,557千円 基本的事業費 収入67,414千円 支出は、422,850千円

討論. 国民生活にとって負担増になる消費税の増税には反対との反対討論がありました。

以上の議案について、可決いたしました。

【議案第31号】 市道路線の認定及び廃止について（継続審査）となりました。

道路台帳総合業務に伴う市道路線の見直しを行い、2,201路線を廃止し、新たに2,181路線に置き換えるとともに、道路計画に伴う1路線、宅地開発に伴う管理引き継ぎの7路線を、それぞれ認定するものであります。

協議会にて報告された事業・報告

平成26年度産業建設委員会に係わる事業について
都市公園整備事業（211,537千円）

*整備工事 穂積野口公園、野田新田番屋口公園、野白新田^{ひかえばた}扣畑公園

*用地取得 下穂積公園

道路・橋梁新設改良事業（421,151千円）

一般道路改良事業

*改良工事 大月、牛牧外

*用地取得 穂積、横屋外

橋梁新設改良事業

*野田橋歩道橋、柳一色橋歩道橋整備

*一級河川「長護寺川」橋梁架委託（岐阜県）

（他、公共下水道事業・農林水産業費・商工費）

準都市計画について（都市開発課）

西、中地域は、都市計画法に基づく区域の指定がないため、このままでは、住環境に支障をきたす恐れがあることから、準都市計画区域の指定をして、土地の開発、建築行為に対する必要最低限のルール（規制）を設け、住環境の保全を図る目的を理解していただくため、去る2月8,9,15,16日の4回地元説明会を行ったとの報告を受けました。

農業委員会の表彰について（商工農政課）

去る3月6日に、長年の女性農業委員の複数人の登用と女性農業委員の活動が評価され、農産漁村男女共同参画優良表彰において、農林水産省政務官賞を受賞した報告を受けました。

これを期に農業委員会の更なる発展を期待するものです。

・・・・・・・・・・・・・・・・（福祉部）・・・・・・・・・・・・・・・・

【議案第16号】

瑞穂市総合センター条例の一部を改正する条例について

9月議会定例会において、平成26年3月31日を以って廃止が可決された介護保険事業にともない、総合センター内の福祉センターでの事業内容について文言整理をするものです。

⇒反対討論もあり、採決の結果、賛成多数で原案どおり可決

【反対討論】

デイサービス等の事業は、民間施設が充実したため廃止する旨の説明があったが、セイフティーネット上必要である。また、総合センター内のデイサービス事業の空部屋利用計画に変更があり反対する。

【議案第24号】

平成26年度瑞穂市一般会計予算

＜福祉部の主要事業＞

- 障害者生活訓練場（ふれあいホームみずほ）運営事業・・・2,000千円
H26年度から社会福祉協議会へ委託
- PFI可能性調査事業・・・7,560千円
居住・就労・生産販売等を集約した障がい福祉サービス施設について、建設、維持管理、運営等を、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用するPFI手法の可能性について調査委託
※PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）とは、施設施工等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るという考え方
- 自立支援給付事業・・・397,885千円（うち扶助費397,077千円）
障がい者への相談支援体制の充実と、計画相談支援によるサービス計画作成により給付費が増加傾向
- 障害福祉計画策定事業・・・3,105千円
第4期（H27～H29）の障がい福祉サービス量の策定
- 老人福祉計画策定事業・・・2,265千円
第6期（H27～H29）の高齢者施策の策定（介護保険事業計画との整合）
- 児童手当費・・・1,077,888千円（うち扶助費1,073,805千円）
- 臨時福祉給付金等給付事業・・・200,770千円
消費税引き上げに際し、低所得者と子育て世帯への影響を考慮して支給するもので、臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金の2種類
- 生活保護費・・・311,341千円（うち扶助費303,386千円）
平成26年3月末受給者 142世帯・191人への給付
- 住まい対策拡充等支援事業・・・14,869千円
離職者等への有期の住居確保給付金、生活保護受給者への就労支援
- 成人の風しんワクチン予防接種事業・・・1,960千円
生まれてくる赤ちゃんが先天性風しん症候群にかからないための予防
- 働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業・・・8,196千円

【議案第5号】

瑞穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

国民健康保険財政を今後も安定して運営するとともに、被保険者間の負担の公平性を図るため、市条例の改正を行うもの。

⇒継続審議（1月臨時議会）⇒採決の結果、賛成多数で原案どおり可決（3月議会）

【税率改正】

医療分	①所得割額	5.70%⇒5.60%	②資産割額	28.00%⇒27.00%
後期支援分	①所得割額	1.85%⇒2.20%	②均等割額	10,500円⇒12,200円
介護分	①所得割額	1.70%⇒2.20%	②均等割額	14,500円⇒15,600円

<主な討論>

- ・基金は、保険給付費の3ヶ月分である7億5千万円が望ましく、現在5億円弱である。よって、2年連続赤字予測のなか、保険料の増額改定をすることは賛成である。
- ・基金が減っても運営ができないことはない。国保は所得の低い人が多く、今回は改定を待ってあげたらどうかという気持ちで反対である。
- ・社会保障の下に国保があり、住民の命と健康を守ることが重要であるため、反対である。

【議案第25号】

平成26年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計予算

歳入歳出予算総額は、歳入歳出それぞれ48億9,882万5千円と定めるもの。

⇒反対討論もあり、採決の結果、賛成多数で原案どおり可決

(歳入) 国民健康保険税	1,264,631千円 (1.0%増)
(歳出) 保険給付費	3,340,138千円 (8.4%増)
保健事業費 (特定健診実施・人間ドッグ助成等)	57,428千円 (5.1%増)

Q 歳入歳出予算総額の前年対比はどうか

A 「前年比3億2千8百万円、7.2%の増である。」との答弁でした。

Q 課税限度額の国の動向はどうか

A 「課税限度額は、77万円が81万円になることが決まっており、3月末に地方税法施行令が改正されるのが通例である。今回の改正には、国保税の軽減枠を拡大する規定もあるため、条例の改正については専決処分をお願いしたい。」との答弁でした。

【議案第26号】

平成26年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計予算

歳入歳出予算総額は、歳入歳出それぞれ3億9,662万1千円と定めるもの。

⇒質疑、討論なく、採決の結果、賛成多数で原案どおり可決

(歳入) 後期高齢者医療保険料	297,882千円 (5.5%増)
(歳出) 後期高齢者医療広域連合納付金	371,648千円 (6.7%増)

保健事業費（すこやか健診実施・人間ドッグ助成等） 19,541千円（6.8%増）

《関連》

【平成26年度及び平成27年度の岐阜県後期高齢者医療保険料率の見直し】

- ・均等割額 40,670円⇒41,840円（増加額 1,170円）
- ・所得割額 7.83%⇒7.99%（増加 0.16ポイント）

【賦課限度額の改定】 55万円⇒57万円

【低所得世帯に対する負担軽減（5割・2割軽減）の拡大

【議案第24号】

平成26年度瑞穂市一般会計予算関係

＜市民部の歳入に係る事項＞

○市民税の均等割の加算（3,000円⇒3,500円：予算12,250千円増）

（理由）「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」の制定に伴い、市・県民税均等割が年額5,000円⇒6,000円に10年間引き上げられました。

＜市民部の歳出：主要事業＞

○社会保障・税番号制度導入促進事業（17,102千円）

うち住民基本台帳システム改修委託料・・・3,240千円

○戸籍副本データ管理システム事業・・・・・・・・・・ 389千円

・旅券（パスポート）事務・・・・・・・・・・ 1,623千円

・本人通知制度・・・・・・・・・・ 23千円

○福祉医療費助成事業（乳幼児医療費等）・・・・ 620,022千円（うち扶助費593,851千円）

・・・・・・・・・・（教育委員会）・・・・・・・・・・

【議案第27号】

平成26年度瑞穂市学校給食事業特別会計予算

歳入歳出予算総額は、歳入歳出それぞれ2億9,795万円と定めるもの。

⇒質疑、討論なく、採決の結果、賛成多数で原案どおり可決

（歳入）給食費負担金（消費税率改正分8,249千円増） 297,946千円（0.1%増）

（歳出）給食費（6,719食/日） 297,950千円（0.1%増）

Q 給食費には、消費税の増額分が加算されているが、歳入が前年度と変わらないのはどうしてか。

A 平成25年度の当初予算は、給食人数の算定誤りにより多くの予算を計上していたため、微増。

【議案第24号】

平成26年度瑞穂市一般会計予算

＜教育委員会の主な事業＞

【可決 予算】

○小・中学校エアコン設置調査設計委託費・・・・13,040千円

児童・生徒の暑さ対策として教室のエアコン設置工事のための設計を行う。

・設置工事計画 H27：本田・牛牧・西・中小学校

H28：生津・穂積・南小学校

H29：穂積・穂積北・巢南中学校

○牛牧小学校 増築・大規模改修設計委託・・・24,137 千円

児童数の増加に伴う教室不足を解消するため増築工事の設計と併せて大規模改修工事の設計を行う。

・H27：増築・大規模改修工事計画

○児童・生徒生活習慣病予防事業・・・2,315 千円

小・中学校で児童・生徒に対する血液検査を行うことにより、年少期からの食習慣や生活習慣の見直しなど、生活習慣病予防を実施する。

・対象：小学4年生の抽出者（30名程度）と中学校1年生全員562名の内希望者

○放課後児童クラブ移設改修工事（穂積小・生津小校区）・・・13,108 千円

・予てより手狭になっていた穂積小校区と生津小校区の放課後児童クラブ活動場所をより広く安全な小学校内に設置する。

【否決 予算】

<修正削除分>

○牛牧小学校 用地取得費・・・28,897 千円

○（仮称）大月運動公園整備事業・・・890,000 千円

H26.3.18 瑞穂市議会定例会（修正削除理由）

- ・牛牧小学校駐車場用地購入の件は、学校周辺には市有地が点在しているため有効利用すべきであり、小学校周辺にある保育所などの施設を加味した、総合的な計画を持って検討してもらいたい。
- ・（仮称）大月運動公園整備事業については、これまで様々な検討をしてきたが、今回議案上程されたものを精査するには、地域への説明、話し合い等を含め、今後、慎重に協議していく時間が必要である。
- ・・・以上の理由から2議案については、予算から除く修正案が提出され、採決を行った結果可決されました。

【議案第13号】

瑞穂市附属機関設置条例の一部を改正する条例について

○いじめ対策推進法の施行に伴い、瑞穂市いじめ調査委員会及び瑞穂市いじめ問題対策連絡協議会を設置

【いじめ対策問題対策連絡協議会】

いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処のため、顧問弁護士、医師会、人権擁護委員、朝日大学、臨床心理士、民生委員などで構成する協議会を設置し、各種機関と連携を図る。

